

目 次

神里字誌発刊に当たって	神里区長 赤嶺 一男	21
祝 辞	南風原町長 赤嶺 正之	… 22
神里字誌刊行の辞	神里字誌編集委員長 照屋 善彦	… 23

第1章 神里集落の発祥 33

第1節	神里集落はいつ出来たのか	33
第2節	文献の中の神里集落	34
第3節	「おもろ」の中の神里集落	35
第4節	神里という地名	37
第5節	神里集落の村立と各門中	37
	(1) ウマチィー	38
	(2) 清明祭	38
	(3) 上り、廻り、拝み	38
第6節	各門中のはじまり	39
	1、シーリー（世理）門中	39
	2、ミーヤ（新屋）門中	41
	3、ヌンドウンチ（野呂殿内）門中	49
	4、タムトゥ（田本）門中	54
	5、ウフヤ（大屋）門中	58
	6、ウフイリバラ（大西腹）門中	59
	7、カナ（神谷）門中	63
	8、スム（下茂）門中	64
	9、カナムトゥンメー（兼元ヌ前）門中	67
第7節	神里集落の拝所	72
第8節	神里集落の獅子	73
第9節	文献史料に見る神里集落	76

第2章 神里の自然と交通 81

第1節	神里の自然	81
第2節	神里のハルナーと面積	81
第3節	神里集落を取り巻く道路交通網	82
	1、道の役割	82
	2、道の発展	82
第4節	交通方法の変更（ナナサンマル）	89
第5節	人・物の輸送手段、道具の移り変わり	90

第3章 神里集落の行政と財政

97

第1節 神里集落の行政の歩み	97
第2節 神里区歴代区長と書記	99
第3節 歴代村会議員氏名	103
1. 戦前の村会議員名簿	103
2. 戦後の議会議員名簿	104
第4節 神里の農業委員	109
第5節 農業協同組合の役員	110
第6節 神里の行政組織	111
1 行政組織	111
2 神里の行政組織	111
3 組、組織の機能	112
4 班制度とその役割	114
5 互助制度・各種団体等	114
第7節 神里区の共同施設（ムラヤー、コウミンカン）	115
1 神里村屋	116
2 旧公民館	117
3 現在の公民館（構造改善センター）	117
4 上野呂殿内（お宮）	119
5 ダンパチヤー（散髪屋）	119
6 神里ふれあい公園について	120
第8節 神里区の主な事業	120
1. 農道工事と集落内道路の整備	120
2. 集落内の排水河川整備工事	120
3. 水道事業の変遷	121
4. ゴミの収集始まる	123
第9節 神里区の財政	123
1. 字費、体協費、ウガン費	123
2. 2017（平成29）年度予算の概要	123

第4章 神里の産業と経済

127

第1節 神里集落の農業の歩み	127
第2節 糖業について	127
1. サトウキビの伝来	127
2. 砂糖の伝来	127
3. 砂糖の製造と農民	127
4. 王府の新しい監督機関	128
5. サトウキビ作付制限の理由	128
第3節 神里集落の製糖業の歩み	128
第4節 農業生産の歴史	130
1 神里のリヤトリス栽培	130
2 神里のかぼちゃ生産	130

3	神里のきゅうり生産	131
4	神里の観葉植物	131
5	神里野菜生産部	132
6	神里水利組合（畑地かんがい施設）	132
7	神里洋ラン生産組合	133
8	神里果樹生産組合	133
9	神里集荷場	134
10	農協の農産物直売事業	135
第5節	畜産業について	136
1.	畜産の発展	136
2.	神里の酪農の始まり	137
第6節	産業振興について	138
1.	神里地区 南風原村営土地改良総合整備事業	138
2.	土地改良再整備事業	138
3.	農業集落排水事業	141
第7節	商工業について	141
1	建設業	141
2	マチヤグラー（売店）	142
3	神里の各事業所	142
	①(株) 中央医療器／142 ②(株) 美玉開発／144 ③神里タタミ／144	
	④(有) 照屋自動車／144 ⑤(有) 浜冷機工業／145 ⑥四季島モータース／145	
	⑦赤嶺鉄筋／145 ⑧大和建设／145 ⑨宮城造園／146 ⑩(有) 東信開発／146	
	⑪(有) アカミネ／146 ⑫(株) 琉昇土建／146 ⑬善永運送／147	
	⑭吉クリニック／147 ⑮(有) 麦飯石の水／147 ⑯串焼ゆうな／148	
	⑰クララ薬局／148 ⑱赤嶺住宅設備／148	

第5章 神里の移民 151

第1節	戦前の移民	151
第2節	戦後の移民	153
第3節	神里からの移民	153
1.	ハワイ・北米	153
2.	ブラジル	166
3.	ペルー	173
4.	アルゼンチン	173
5.	ニューカレドニア	174
6.	ボリビア	175
7.	満州	178
8.	フィリピン	181
9.	南洋群島	185
	おわりに	188

第6章 神里の人口 201

第7章 信仰と祭祀

211

第1節 神役組織	211
第2節 拝所・井泉	211
(1) 拝所	211
(2) 井泉	213
(3) その他の井泉	214
第3節 年中行事	217
1月の行事	217
2月の行事	219
3月の行事	219
5月の行事	221
6月の行事	221
7月の行事	224
8月の行事	225
9月の行事	227
10月の行事	227
11月の行事	227
12月の行事	227
第4節 ひとの一生	230
第1項 産育	230
第2項 ニービチ	234
第3項 生年祝いと晴厄	235
第4項 葬制・墓制	236
第5項 習俗	239
第5節 神里集落の芸能	244
第1項 大あしび	244
第2項 十五夜遊び(グマアシビ)	248
1 戦前の十五夜遊び(アシビ)	248
2 戦後の十五夜遊び	249
第3項 その他の芸能	265
1 舞方棒	265
2 長刀	265
3 エイサー	265
綱引きの復活	267
第6節 神里の文化	270
第1項 神里のシマクトウバ	270
1 動物編	270
2 植物編	271
生活	273
遊び	273
3 使われなくなりつつあるうちな一口	275
4 神里口に感謝!	283
第2項 むかし子供のあそび	285

第3項 神里の民話	287
第4項 神里のわらべ歌	296

第8章 各種団体 301

第1節 青年会の活動	301
1 青年会	301
2 夜警団	303
第2節 神里体育協会	304
第3節 神里老人クラブ	309
神里老人クラブの活動状況	309
第4節 神里婦人会（平成10年に女性会）	312
第5節 P T Aの活動	316
第6節 神里ゆうなの会	319

第9章 神里と戦争 325

第1節 戦争体験	325
1 戦前の神里	325
2 近づく戦争の足音	325
(1) 神里の戦時体制	325
(2) 兵営化した神里	327
3 疎開	330
(1) 学童疎開	330
(2) 一般疎開	337
(3) 山原疎開	338
4 列車爆発	339
5 南部避難と戦死	343
(1) 南部避難の経路	343
(2) 戦死状況	347
6 戦後生活	347
証言1 県鉄職員の沖縄戦体験	355
証言2 本土疎開と山原疎開の引率体験	357
証言3 優しい父を奪った戦争	360
証言4 船舶通信兵として長崎で被爆	363
証言5 軍作業に追われた青春	365
証言6 二度の出征について	368
証言7 山原疎開と収容所での生活	370
証言8 少年の戦場体験	372
証言9 わしららん戦争	375
証言10 15歳の沖縄戦体験	377
証言11 戦サヌ話や嘘ヌ事アン	379
神里における6歳未満の戦没者の証言記録	382
字神里の戦没者名簿	391

第10章 戦後の生活 403

チンボーラ採り	403
闇酒の製造・販売	403
公務員・その他那覇市へ働いた人たちの通勤状況	404
遺骨の収集	404
農作物の栽培と販売・換金	404
仮小屋、テント小屋から茅葺きの住宅へ	404
芋について	404
山羊を飼う	406
子供の商い	406
食用チンナン（アフリカマイマイ）のこと	407
学校帰り	407
神里に水道が施設するまでの水の生活	409
神里への帰還と仮小屋の建設	409
疎開者・復員者・海外からの引き上げた人々	410
戦後の娯楽	410
捕虜収容所からの帰還	411
葉莢、砲弾の帯（真鍮）外し	412
家畜の飼育と農業の多様化	412
養蚕から糸そして白布地	412

第11章 教育 417

第1節 明治以前（沖縄世）の教育事情	417
第2節 明治から始まる学校教育	418
1 沖縄の統治者が琉球国王から日本国天皇に	418
2 四民平等（明治4年）の公布で、人民の社会意識が大きく変化	418
3 学校制度の新設と小学校教育の義務化	419
4 標準語（共通語）の励行	420
5 南風原の学校教育と神里	420
第3節 戦前（1945年以前）、小学校卒業後の上級学校への進学	422
1 戦前（1945年前）の小学校卒業後の上級学校への進学者（男子）	423
2 戦前（1945年前）の小学校卒業後の上級学校への進学者（女子）	423
3 進学したが校名不明者	423
4 県外の大学・専門学校への進学者	423
第4節 戦後の学校教育	424
1 学校教育の再出発	424
①幼稚園教育／424 ②小学校の終戦直後の教育状況／425	
③小学校（昭和23年～30年頃）／426 ④復帰後の小学校分離／426	
⑤中学校／427 ⑥服装／428 ⑦通学／428 ⑧修学旅行／428	
⑨運動会について／429 ⑩学事奨励会／430	
2 戦後の外国留学	430
第5節 思い出	431

1	小・中学校と高校生時代	431
	(ア) 小学校生活	431
	(イ) 中学校生活	436
	(ウ) 高校生活	436
2	私の高校時代	438
3	団塊世代の知念高校	439
第6節	思い出の神里人『南風原小学校創立110周年 記念誌』その1	440
1	父善清の横顔(1906年生～1979年没)	440
2	南風原小学校の思い出	442
3	ふるさとの山はありがたし	442
4	ハーバード大学と私	444
5	公務員時代の思い出	445
6	国際人として通用する人材を	446
7	祝辞	446
8	戦争、そして終戦と学校	447
9	臨床医学と私	448
10	ある晴れた日に	449
11	南風原小学校の思い出	450
第7節	思い出の神里人 その2	451
1	東京で手広く事業を展開	451
2	ガジュマルのある校庭	453
3	南風原初等学校の思い出	454
4	祝辞	455
5	母校の思い出	457

第12章 人物 461

第1節	人物Ⅰ	461
第2節	人物Ⅱ 字出身の医師	464
第3節	人物Ⅲ 神里人のエピソード集	465
第4節	受賞、学位、叙勲、叙位等	469

第13章 年表 473

資料編 487